

県内経済とくらしむき

長崎県県民生活環境部統計課

〔１〕 おもな動き

【推計人口】 …… 10月

令和6年10月1日の推計人口 1,250,705人
世帯数 558,734世帯

参考：R2.10.1 現在国勢調査総人口：1,312,317人、
世帯数：558,230世帯

1. 推計人口

令和6年10月1日現在の推計人口は1,250,705人で、前月（1,251,360）に比べ△655人となった。

市部では、長崎市（△189）、佐世保市（△186）などの12市で減少し、大村市（+90）で増加した。

郡部では、時津町（+142）、佐々町（+17）小値賀町（+2）、の3町で増加し、新上五島町（△31）、川棚町（△22）などの5町で減少した。

自然動態は、出生数589人、死亡数1,602人で△1,013人、社会動態は、転入者数3,137人（県内転入を含む）、転出者2,779人（県内転出を含む）で、+358人となった。

2. 世帯数

令和6年10月1日現在の世帯数は、558,734世帯で前月（558,446）に比べ+288世帯となった。

（注）

・異動人口推計＝R2 国勢調査確定数＋住民基本台帳（転入、転出、出生、死亡）

【賃金・労働時間・雇用（30人以上）】 …… 8月

1人当たり現金給与総額	265,978円
対前月比	19.4%減少
対前年同月比	5.8%増加

1. 賃金

8月の常用労働者1人当たりの賃金をみると、現金給与総額は265,978円で、前月に比べ19.4%減少し、前年同月に比べ5.8%増加した。

現金給与総額を定期給与（きまって支給する給与）と特別給与（特別に支払われた給与）に分けると、定期給与は254,004円で、前月に比べ0.6%減少し、前年同月に比べ4.8%増加した。

特別給与額は11,974円で、前年同月に比べ、3,008円増加した。

2 労働時間

8月の常用労働者1人当たりの労働時間をみると、総実労働時間は139.6時間で、前月に比べ6.3%減少し、前年同月に比べ1.6%減少した。

総実労働時間を所定内と所定外に分けると、所定内労働時間は130.1時間で前月に比べ6.2%減少し、前年同月と比べ、1.6%減少した。

所定外労働時間数は9.5時間で、前月に比べ5.9%減少し、前年同月に比べ2.0%減少した。

3 雇用

8月の常用労働者数は222,493人で、前月に比べ、0.0%の同率、前年同月に比べ4.0%増加した。

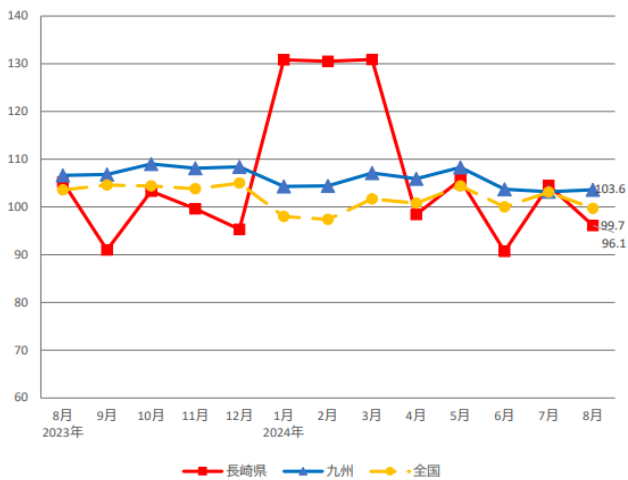
【鉱工業生産指数】 8月

令和6年8月の鉱工業生産指数

(2020年=100)

区 分	季 節 調整済 指 数	前月比 (%)	原 指 数	前年同 月比(%)
長崎県	96.1	△8.0	91.1	△6.6
九 州	103.6	0.4	97.0	△4.5
全 国	99.7	△3.3	91.4	△4.9

鉱工業生産指数の推移【季節調整済指数】



2024年8月の鉱工業生産指数は、季節調整済指数が96.1で対前月比は8.0%の低下、原指数は91.1で対前年同月比は6.6%の低下となった。

業種別にみると、化学工業、はん用・生産用機械工業、食料品工業の3業種が上昇し、電気機械工業、輸送機械工業、鉱業など10業種が低下した。

○主な上昇業種

業種	前月比 (%)	上 昇 に 寄 与 し た 主 な 品 目
化学工業	28.4	-
はん用・生産用機械工業	5.0	蒸気タービンの部品・付属品
食料品工業	3.7	生洋菓子

○主な低下業種

業種	前月比 (%)	低 下 に 寄 与 し た 主 な 品 目
電気機械工業	△45.5	開閉制御装置
輸送機械工業	△26.5	航空機用発動機
鉱業	△25.3	-

上昇業種、低下業種は全業種13業種から選定している。

寄与した品目については、主要業種7業種のみ掲載している。

(注)前月比は季節調整済指数の対前月増減率のことである。

【長崎市消費者物価指数】 9月

総合指数(R2=100) 109.2

対前月比 0.3%下落

対前年同月比 2.7%上昇

長崎市の消費者物価総合指数は、2020年(令和2年)を100として、109.2で前月比0.3%の下落であった。

主な減少要因は「光熱・水道」の7.0%下落、「教養娯楽」の2.2%下落であり、主な上昇要因は「食料」の1.6%上昇、「被服及び履物」の3.4%上昇であった。

前年同月比は、5月は2.9%上昇、6月は3.3%上昇、7月は2.8%上昇、8月は3.1%上昇と推移した後、9月は2.7%上昇であった。

また、生鮮食品を除く総合指数は108.1で前月比は0.5%の下落であり、前年同月比は2.4%の上昇であった。

(前月との比較)

上昇した費目

被 服 及 び 履 物	3.4 %
食 料	1.6 %
保 健 医 療	1.0 %

同水準の費目

住 居	±0.0 %
教 育	±0.0 %

下落した費目

光 熱 ・ 水 道	△7.0 %
家 具 ・ 家 事 用 品	△2.7 %
教 養 娯 楽	△2.4 %
交 通 ・ 通 信	△0.3 %
諸 雑 費	△0.1 %

【家計(長崎市・勤労者世帯)】 9月

消費支出(一世帯当たり) 279,656円

前月比 23,009円減少(△7.6%)

令和6年9月の長崎市・勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の消費支出は279,656円で、前月比7.6%の減少、前年同月比も7.6%の減少であった。

平均消費性向(可処分所得に占める消費支出の割合)は76.9%であった。

(注)「長崎市の勤労者世帯の家計の平均」と考えず、参考値として利用ください。